

平成31年3月19日
商工農林水産委員会資料
農林水産部

目次

〔報告事項〕

- 1 市場再整備基本計画について……………1頁

市場再整備基本計画について

【地方卸売市場】

1 趣 旨

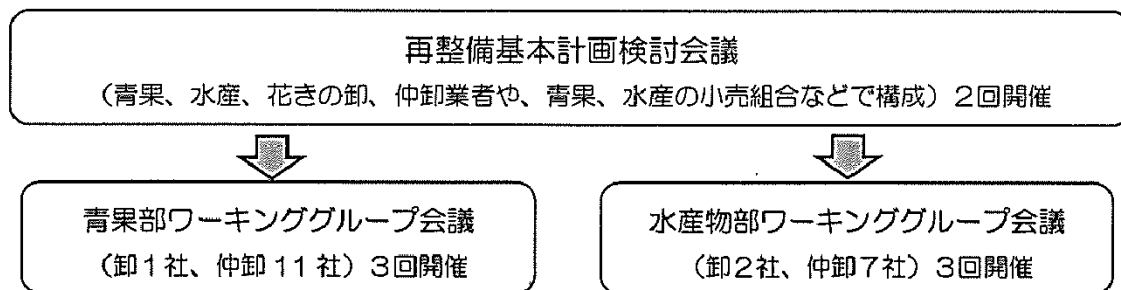
平成29年度に策定した「富山市公設地方卸売市場再整備構想」で掲げた、本市場の将来ビジョンである『将来にわたり市民に安全・安心な「食」を安定的に供給する「コンパクトな流通拠点」』の実現に向け、本市場に求められる施設・設備やその整備手法並びに市場のコンパクト化に伴う余剰地の活用方法等についての検討を行うもの。

2 概 要

(1) 市場施設整備の検討

① 市場関係者との検討体制

市場内事業者からの聴取及び市場内事業者間の意見調整のため検討会議等を設置



② 検討事項

- ・基本計画における施設整備に関する事項
- ・その他、基本計画策定に伴い市場内事業者による検討が必要な事項

③ 検討結果

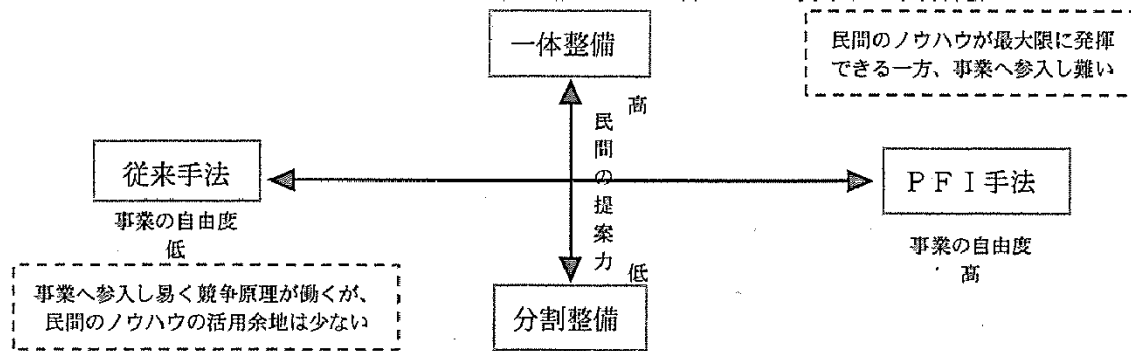
- ・施設整備について、現時点での意見を集約
- ・意見調整が未了の項目は、次年度以降も協議を行う

(2) 事業手法の検討

① 整備費縮減等に向けた事業手法の検討

ア. 整備手法（PFI手法等と従来手法の比較検討）

イ. 事業スキーム（市場施設と収益施設を一体、又は分割で事業化）



ウ. PFI手法等整備における市場整備特有の課題への対応

② サウンディング型市場調査

ア. 実施日等：平成30年12月12日、13日 9社が参加

イ. 調査内容：市場敷地の活用方法及び市場整備で希望する事業スキーム等

ウ. 調査結果の概要

・土地の活用方法について

土地の市場性は高く、商業施設やレジャー施設など多様な提案がなされた。

・希望する事業スキーム

9社中、4社が一体整備を希望、2社が一体整備への対応可能と回答した。

また、一部事業者からは、「市場敷地全体の有効活用を図るため、市場施設と収益施設の配置も含めて一体整備を行いたい」との提案があった。

エ. サウンディング型市場調査の結果から見た事業手法の検討

民間のノウハウを最大限に活用し、効率的な整備を実現するために、市場施設と収益施設の配置も含めたPFI手法による一体整備について検討することとした。

③ 富山市PPP事業手法検討委員会

ア. 実施日：平成31年2月22日

イ. 検討内容：サウンディング型市場調査の結果等を基に、市場整備の事業手法等についての検討を実施

ウ. 検討結果の概要

・PFI手法等の採用について

PFI手法等での整備が可能な事業であり、市場施設の特性も考慮しながら、具体的な整備手法について検討していけば良い。

・市場施設と収益施設を一体整備する事業手法について

一体整備を希望する事業者が多数あり競争原理が働くなら、民間のノウハウを最大限に活用できる、「市場施設と収益施設の配置も含めて、民間が提案可能な一体整備の手法」が適している。

(3) まとめ

事業手法については、PFI手法等により市場敷地全体の施設配置を含めて民間から提案を受ける手法が優れていると判断している。

市場施設については、市場関係者の意見調整や合意形成を図るため、ワーキンググループ会議等で検討を行う。